

## 修 士 論 文 の 和 文 要 旨

研究科・専攻	大学院 情報システム学研究科 情報システム設計学専攻 博士前期課程		
氏 名	岡野 真	学籍番号	0650007
論 文 題 目	知識探訪指向の学習管理システム		
<p>要 旨</p> <p>近年、インターネットを教育や学習の場面に用いる機会が増加し、その影響により e-Learning に関する様々な研究や標準化に向けた活動が盛んに行われてきている。容易に環境を構築することが可能になったことで、あらゆる教育現場で e-Learning が採用されているが、問題点も抱えている。このような学習形態では、基本的に一人で学習を進めていくためコンテンツ上で理解できない部分があったときなど、学習がそれ以上進まない、いわゆる行き詰まりという状態に陥る可能性が高い。</p> <p>このような問題点を背景に、学習者が知訪学習を行う際に、その探訪学習を管理する機能を持つ学習支援システムを提案する。</p> <p>システムは以下の機能を持つ。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 目標知識の知識構造モデル生成</li><li>(2) 学習者の探訪学習の履歴管理</li><li>(3) 探訪学習後の知識確認機能</li></ul> <p>本システムは、既存の e-Learning コンテンツから重要語を抽出して、その重要語に関連するインターネット上のリソースを取得し、テキストマイニング処理を用いて知識構造モデルを自動生成する。</p> <p>学習者は e-Learning での学習の際に理解できない知識があれば、インターネットでの探訪学習を行う。その際システムは学習者の訪問したページの履歴を保持しておく。目的の知識に関する理解を得られたと考えれば e-Learning に戻ってくる。このタイミングで、本システムは当初学習者が入力したキーワードに対しての知識確認を提供する。</p> <p>このテストに不合格だった学習者には知識構造モデルと学習履歴を基にして、学習者の理解不足であるキーワードについての指摘を行う。</p> <p>これにより、上記の問題点解決する学習支援が可能になる。</p> <p>提案した手法に基づいてシステムを構築し、評価実験によりその有効性を確認した。</p>			